

リサイクルハート

第 84 号

発行日 令和3年12月1日
発行 協同組合
厚木市資源再生センター
所在地 厚木市飯山 2079-2
電話 046-242-4601
FAX 046-242-4610
URL <http://www.atsugishigen.com>
編集 青年部会



厚木市資源再生センター

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



平成21年

12月に入りめっきり寒くなり年の瀬を感じる時期になりました。

今年一年も新型コロナウイルス感染症（COVID-19）という未曾有の感染症流行により、これまで当たり前だと思っていた生活スタイルに変化を余儀なくされた激動の年でした。

さて、当組合は平成7年より協同組合として事業を開始し25年の歳月を経過するに至りました。開始当初は市内850カ所に設けたリサイクルステーションに市民の皆様にごみごとに分別して出して頂くスタイルでした。

平成21年に資源化率35%を目標とする「ミッション35」ごみ減量・資源化新システム開始に伴い、市内にあるごみステーション約6300カ所を利用する現在の回収システムに変更になりました。

現在もお、資源の消費拡大によるごみの大量発生とその処理に伴う環境負荷の増大が課題となっており、こうした社会情勢から脱却する為3R（リデュース⇨発生抑制・リユース⇨再利用・リサイクル⇨再生利用）の推進が循環型社会を目指す上で必要とされています。

国際的にも、持続可能な世界を目指しSDGs（持続可能な開発目標）が国連において採択され、目標達成に向けた取組を推進する事が求められています。当組合のロゴマークは厚木市の頭文字Aと毛利氏発祥の地であることから毛利元就の「三矢の教え」をイメージし、「市民・行政・組合の三者が協力してリサイクル活動を推進していきますましよう」という意味が込められています。環境に優しく自然と共生するまち厚木市を目指しこれからもご協力宜しくお願い致します。

みんなで減らそう、身近な危険！

市民の皆さんが資源を出す集積所には、様々な色のネットが掛けられていたりします。これは防鳥ネットと呼ばれるものなのですが、カラスなどによる生ごみなどの散乱を防ぐ役割をしています。

カラスは紫外線で食べられるものなどを見分ける眼を持っていて、その紫外線を拡散させるのに色のついたネットを使用しています。そのネットに潜む危険が、実は近年、増えています。それは・・・スズメバチです。

ネットを開けたときに、止まっていたスズメバチが攻撃をされたらと勘違いして、人におそいかかり刺されてしまうという事故が起きています。

スズメバチがネットに止まっているのは「匂い」が原因です。飲み物や食べ物の付着したペットボトルやプラスチック製容器包装などを目指して止まっているわけです。

多くの場合は、ハチに刺されても命に関わる心配はほとんどないと言われていますが、ハチ毒アレルギーがある人の場合は危険な状態になって



しまうこともあり、身近なところにそんな危険が潜んでいるのです。

しかしそんな身近に潜む危険も、皆さんが資源を出すときに一度水で洗い流していただく、生ゴミであればしっかり縛って封をして出してください。危険を減らすことができます。

近隣の住民の方々と協力し合って、安心して歩ける環境作りにご協力いただけたらと思います。

豆知識 実はこんなにすごい、カラスの視覚！

生ゴミを漁る悪者というイメージの強いカラスですが、実はとても優れた色覚を持っています。

私たち人間は、赤・緑・青の波長の光に強く反応し、その3原色で色を見ていますが、カラスは紫外線も含めた4原色で色を見ているのだとか。さらにカラスは、油球と呼ばれる特殊なフィルターを網膜に持っていることで色の識別の精度を高めていて、おそらくカラスには私たちが見ている色の世界とは段違いに色彩豊かな世界が見えていることでしょう。

だからカラスは、様々な色で光り輝く物に対し興味を抱き、そしてそれをお気に入りの場所に集めているのかもしれないね。



きれいな集積所のおかげで安心して作業ができます

コロナ過のごみ処理問題

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置による外出自粛要請や営業時間短縮要請等により、自宅で過ごす事が増え、家庭から排出される可燃物・資源物の量が増加しました。

このような状況の中、ごみの量が増加すると共に可燃物・資源物を収集する作業員の感染リスクも増大しています。

ライフラインの一端を担う業務である為、リモートワークが難しく作業員の日常生活における感染リスク、医療逼迫により自宅療養が増える状況で、使用済みのマスクやティッシュ等の衛生ごみが含まれる可燃物等からの感染リスク等があります。

これらのリスクが現実となった事例もあり、東京都台東区では令和3年8月、清掃職員16名が新型コロナウイルスに感染し、職員の確保が難しくなり、同月16日から月末まで不燃ごみの収集を停止する事となりました。このような事から、ライフラインを維持する為に、各家庭・事業所からのごみの出し方についてさらなるご協力を頂く必要があります。



環境省が提示しているガイドライン（廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン P.13 より抜粋）に次の具体例があるので参考にしてください。

- ごみ袋をしっかり縛って封をすること（廃棄物が散乱せず、収集運搬作業においてごみ袋を運びやすくする。）
- ごみ袋の空気を抜いて出すこと（収集運搬作業においてごみ袋を運びやすくするとともに、収集車内での破裂を防止できる。）
- 生ごみの水切りをすること
- 廃棄物の減量に努めること（外出自粛を受けて家庭からの廃棄物の量が増加しがちである。）
- 自治体の分別・収集ルールに沿うこと（作業員が本来する必要の無い分別を行うことに伴う感染リスクをなくすことができる。）



実際の現場では、袋に入っていないマスクのポイ捨てや、袋に空気が入っており塵芥車で巻き込む際や、平トラックに積み込む際に破裂し内容物が飛散する、袋の縛りが甘い又は、縛っておらず持った際にこぼれる等があります。

これらの事から上記のガイドラインに加えて、衛生上問題のあるごみは小袋にまとめ、ごみ袋に入れる等の対策も必要かと考えます。

最後に現場の作業員も一市民、一排出者としてこれらの事に注意しながら、健康管理を行い日々業務に邁進しますので、皆様におかれましてはコロナ過のごみ対策について何卒ご理解・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

リサイクルの優等生

ダンボールはリサイクルの優等生だと言われているのをご存知でしょうか？

ダンボールはほぼ100%リサイクル可能な包装材料です。そして我が国の回収率は95%を超えていると言われています。そんなリサイクルの優等生と言われているダンボールですが、荷物を入れたり運んだりするただの梱包材ではありません。

最近では、東京オリンピックの選手村でベッドとして使用されたのは有名な話ですね。色々と進化を続けるダンボール。今では燃えにくいものや水に強いものなど開発が進み様々な用途で活用されようとしています。資源の少ない日本にとってリサイクルは必要不可欠です。資源として排出したものが次に何に生まれ変わるのか考えてみるのも楽しいと思います。これからもごみと資源の分別にご協力をお願いします。



トラックの白い気体の正体

寒い冬場などに多いのですが、トラックやバスなどが白い気体を出しているのを見たことがある方もいらっしゃると思います。あれは排気ガスをきれいにする為に車両が自動的に行っているものなのです。

国際的に大気汚染が問題視され、大気汚染防止への努力がされる中、国内でも1992年にトラックの排ガス規制が始まり、現在では、クリーンディーゼルやエコトラックと呼ばれるまで排ガスの浄化が進んでいます。

その中で大事なのが排ガス浄化装置です。この装置のフィルターが目詰まりを起こさないように、自動的にクリーニングが始まります。

私たちが乗っている資源回収車にもこの装置が使われているものもあり、走行中にクリーニングが始まってしまうと、ドライバーは自分のせいではないものの、やはり見栄えが良くなりません。

もし、白い煙の出ているトラックの後ろについてしまった場合は、一時的なものではありますが、臭いが気になったり、視界が悪くなることもあると思うので、その際は車間を空けていただくと幸いです。

moichido-paper

もいちどペーパー

お問い合わせ

協同組合 厚木市資源再生センター
TEL : 046-242-4601
FAX : 046-242-4610
E-mail : jim@atsugishigen.com

「もいちどペーパー」
は紙資源から作られた
**古紙100%のトイレト
ペーパー**です。

**パルプ100%の品質に
近いものを製紙工場
で作っています。**

**資源回収した紙を「も
う一度」という意味が
込められています。**

シングル (芯あり)
114mm(幅)×65m(長さ)



1箱(100ロール入り)
¥3,190(税込)
(税抜 ¥2,900)
1ロールあたり約¥32
4箱以上ご注文時は
¥3,080(税込)
(税抜 ¥2,800)
1ロールあたり約¥31

※ひとつひとつ包装してあるので外での保管／
使用にも便利で、衛生的です。

紙ひも

新聞、雑誌、段ボールを束ねるのに便利
です。併せてご購入下さい。もちろん!!
紙ひもだけでも販売いたします。



1巻(100m)
¥170(税込)
(税抜 ¥155)

※紙ひもは同一の紙資源のため、
環境にやさしい商品です。